

# 吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1  
TEL (06) 63833-2211  
FAX (06) 63821-8190  
http://www.suita-minsyu.com  
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の  
昼2時・夜7時  
なんでも相談会

## 第24回 経営交流会・お店訪問

### 夫婦二人三脚と自分の感性を信じて

#### 地域に愛されたお店

今回のお店訪問は長年、山田で地域に根ざした手作りお弁当屋さんを営んでこられた米田さんを訪問しました。

米田さんは、21歳の頃、東淀川区の小売市場に果物屋を営業していましたがお弁当屋さんを開業しないかという話があつて、随分と悩みましたが開業する決断をしました。



米田さんは、開業資金をつくるために自宅マンションを売却し、こどもも転校しないといけないなど、いろいろありました。それでもこのままではいけないという思いが強く、妻にも真剣に説明しました。この時、妻が賛成してくれなかったら、おそらく開業していなかったでしょう。妻には本当に感謝しています。だからもう、毎日、必死でがんばりました。また、お客さんを裏切らないということをお客さんに、いつ食べても、いつもの味、いつものいい状態の、いいお弁当を食べてもらえるようにしてきました。自分が調理もするので、開業と同時にタバコもお酒もやめ、宣伝や配達、値引きも一切しないようにしてきました。掛けはせず、全て現金で仕入も経費も支払うようにしました。閉店の決意をされたことについては、「妻が店先で注文を聞いて私が調理するコンビネーションで成り立っていました。妻は、電話でもお客さんの声を聞き分けたり、以前来られたお客さんで、待たせてしまったことを覚えていて対応したりと、私からすると天性のものを感じていました。他と同じ弁当を作ったとしてもそれ以外の何かがあったと思います。店が終わっても衛生面にこだわってピカピカになるまで器具をみがいていました。妻のかわりはパートさんではつとまらないし、閉店して治療に専念する決断はできませんでした。」と言われました。



米田さんは最後の挨拶で

「ふり返ると民商は大きな支えでした。規制緩和の問題の時もそうだし、小さなことでもすぐに相談できました。お弁当屋さんを開業する時も、民商を通じてホカホカ弁当の会員さんを紹介してもらい、どんな器具を使っているかなど見学もさせてもらいました。民商の宣伝カーも乗りますんで声をかけてください。それと、いつも感心しながら読んでるけど、後藤さんのニュース・昼屋にいちやんもすごいなあ！」と後輩にエールを送って締めくくられました。

### 維新的市政からの転換を

#### 吹田明るい会が市役所前宣伝



吹田民商も参加している吹田明るい会はこの4月の一斉地方選挙で行なわれる市長選挙に向けて、反維新の幅広い市民との共同を広げるため準備を進めています。この吹田では、大阪維新の会公認だった現市長の「財政非常事態宣言」「維新プロジェクト」の推進など強引な市政運営や太陽光パネル設置工事や政治資金収支報告書など「政治とカネ」をめぐる問題への不誠実な態度を批判する宣伝を強めています。

吹田明るい会は2月23日にも、市役所前でランチタイム宣伝を行いました。吹田民商からは5名が宣伝に参加しました。宣伝では生健会や新婦人、年金者組合、民商がそれぞれの立場から、現市政からの転換を訴えました。吹田民商からは副会長の竹田さんが消費税増税や国保料の値上げで苦しめられている中小業者の実態から、中小業者への支援を中心とした循環型地域経済の振興を訴えました。

## 伝言板

### 若手経営者の会 第5回例会

3月9日(月)夜7時00分 民商会館  
軽食を用意しますので、参加希望の方は3月5日までに電話かFAXで事務局までご連絡を。  
当日は名刺やチラシなどのご持参を

3・13 重税反対全国統一行動吹田集会  
3月13日(金) 昼1時00分集合 吹田勤労者会館

お買い物物は地元の市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともい!